

防災講話「南海トラフ巨大地震と豪雨災害などの複合災害への備えについて」

令和7年12月22日（月）本校にて防災講話が行われました。

講師として高知工業専門学校 名誉教授 岡林 宏次郎 先生をお招きし、地震だけでなく、その後に発生する可能性のある洪水や土砂災害、豪雨災害などの複合災害についてご講話いただきました。

講話では、能登半島地震をはじめとする過去の災害事例をもとに、災害が連続して起こることの危険性や、その際にどのような判断や行動が求められるのかについて、具体的に説明していただきました。生徒たちは、災害を自分事として捉えながら、真剣な表情で話に耳を傾けていました。

今回の講話を通して、災害に対する備えは一つの想定だけでなく、複数の状況を考えておくことの大切さを学ぶことができました。今後も、日頃から防災意識を高め、安全な学校生活につなげていきたいと考えています。

